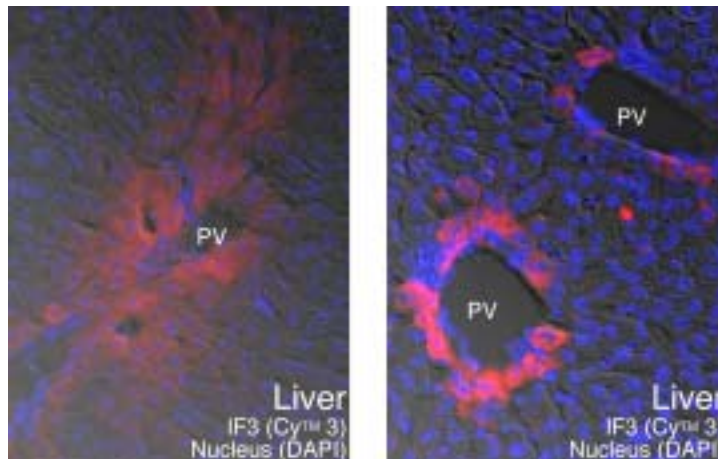


## 抗マウス Initiate Factor 3 ポリクローナル抗体

Initiate Factor 3 (IF3)は、マウスの卵母細胞より単離された新規遺伝子です。分泌タンパクで、mRNA レベルでは卵母細胞、卵巣、肝臓に発現しています。IF3を間葉系細胞に導入することによって、IF3が分化を調節していることが明らかとなってきました。

本抗体は、マウスIF3の部分ペプチドを抗原として作製しました。本抗体を使用することにより、今後IF3の肝臓における働きや、胚での分化調節の解明が進むことが期待されます。

容量	25 $\mu$ g (100 $\mu$ L/vial)
形状	ウサギポリクローナル抗体 0.25mg/mL、凍結品
バッファー	PBS [2%ブロックエース(安定化蛋白)、0.1%proclin 含有]
保管方法	-20℃以下 抗体を低濃度にて冷蔵保管されますと、失活する恐れがあります。 融解後は4℃で保存し、お早めにご使用下さい。 また凍結融解を繰り返すことは避けて下さい。
製造方法	マウスIF3の部分ペプチドを免疫して得られたウサギの抗血清より、ペプチドアフィニティカラムにて精製。
使用濃度	免疫組織染色:0.5~2 $\mu$ g/mL



### 免疫組織染色

Sample :マウス肝臓

提供:城西大学 薬学部 医療栄養学科  
和田 政裕 先生  
真野 博 先生

## 抗マウス Initiate Factor 3 ポリクローナル抗体

### 【参考文献】

1. Mano H. et al. : Biochem Biophys Res Commun. 2002 Sep 20;297(2):323-8

製造元

 株式会社トランスジェニック

〒650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町 7-1-14

TEL: 078-306-0295 FAX:078-306-0296

URL:<http://www.transgenic.co.jp> techstaff@transgenic.co.jp